名　　称：非住宅木造・木質化推進WG　第１回WG
日　　時：令和５年10月17日（火）午後１時半～４時半
会　　場：大館市北地区コミュニティセンター　別館　多目的室
参加人数：26人（うち事務局６人）
要　　旨：主な内容は以下のとおり

１　開会　事務局長　小棚木　信晴（大館市産業部林政課長）よりあいさつ。
２　趣旨説明（地域における非住宅木造建築物整備推進事業）　説明者：事務局
３　地域における地産地消・木造木質化の現況報告
（１）「大館市の取り組みについて」　報告者：大館市産業部林政課
（２）「大館市斎場における木造化・木質化の現況報告」　報告者：㈱梓設計※オブザーバー
（３）「秋田県製材の歴史と市場ミスマッチ」　報告者：㈱沓澤製材所
（４）「川上の現状について」　報告者：㈱石川組

４　全国の木造化木質化情報・組織づくり等紹介
講師：環デザイン舎　代表　北瀬　幹哉　氏　※推進事業担当コンサル
・北鹿林成協のための運用イメージについては、まずは企画。どうやってきっかけをうまく掘り起こせるか。なおかつそれを相談できる組織になることができるか。その中でうまく人材を育成できるか。

５　意見交換ワークショップ
進行方法：Ａ～Ｃの３グループ編成　⇒　意見をポストイットに記入　⇒　グループ発表
主な意見：・協議会が何を目指すかを共有するため、情報交換の場として機能させる必要あり。
・KD材は品質管理が難しいので現場から避けられている。
・樹種ごとの適した使用方法がわかるガイドラインやハンドブックがほしい。　など

６　講評
講評：㈱アルセッド建築研究所（東京都渋谷区）代表取締役　副所長　大倉　靖彦　氏
・どういう形で大館の木材産業・木造建築を振興していくかについて、具体的なアクションプログラムを積極的にやっていく必要がある。

７　閉会

写　　真：

写真１　意見交換ワークショップの様子

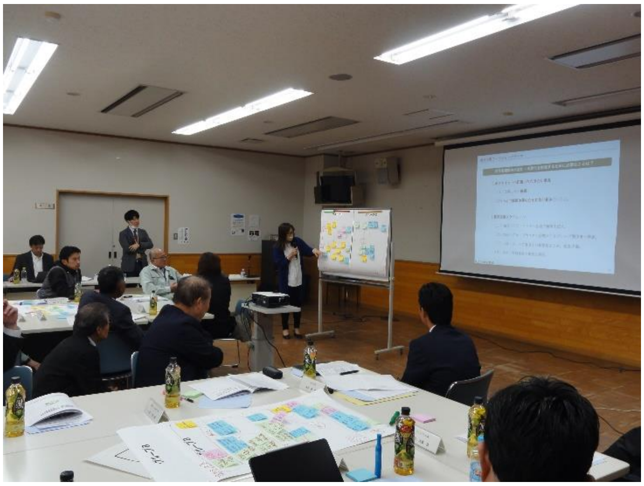
写真２　グループ発表の様子